

## Be Strong in Christ

(使徒の働き 4: 13--20)

ペテロとヨハネは神殿でイエスについて宣べ伝えていたために捕らえられました。彼らにはどんなことが起こり得たでしょうか？ 迫害され、イエスのように十字架につけられる可能性もあったでしょう。ペテロとヨハネはこの迫害の中でどうしたでしょうか。危険に直面している時、私たちは通常、目立たないようにして逃げる道を探しますが、この話では、ペテロとヨハネは危険から隠れることをせず、それどころか命に危険があったとしてもそれに立ち向かっています。

### Human flesh is weak

しかしペテロとヨハネも絶えず勇敢であったわけではないことも私たちはよく知っています。4つの福音書ではペテロが3度イエスを否定しているところや、弟子たちがイエスが捕らえられた時恐くなり群衆から逃げ隠れたことを記述されています。

私たちも皆、弱さがあり、自分がしたことで後悔していることもあります。しかしペテロやヨハネ、他の弟子たちのように、私たちにもまだチャンスがあります。私たちも、彼らに加わり勝利に向けてイエスに従うことができ、聖霊の助けによって恐れずに強くなることができるのです。

### Be strong in the Spirit

「彼らはペテロとヨハネとの大胆さを見、またふたりが無学な、普通の人であるのを知って驚いたが、ふたりがイエスとともにいたのだ、ということがわかって来た。」使徒の働き 4:13

宗教指導者たちは混乱していました。ペテロとヨハネは漁師であり、記述されている通りに、無学の、普通の人たちでした。この普通の人(ordinary people)を大きな存在(extraordinary people)にさせたのは、何だったのでしょうか

ペテロと他の弟子たちは、イエスの復活の後、Uターンをしたのです。

聖霊が彼らの中に宿った時、炎のような舌が一人一人の上にとどまってイエスのことを語り、証し始めました。無学で普通の人や臆病な人たちの集まりが、イエスの力強い権威を持つ存在へと変えられたのです。

Gladys May Aylward は中国のイギリス人宣教師でした。彼女は労働者階級の家庭に生まれ、10代初期からメイドとして働き、平凡な経歴だったものの、

後にキリスト教の宣教師として外国へ行く召しを受けます。イエスに人生を捧げた時、彼女は素晴らしい道のりを歩み始めました。

## Witness for Jesus the Christ

自分の目で目撃することはとても力があります。たくさん目撃者がいる時には否定できる人はいません。あなたの敵ですら無理でしょう。私たちの個人的な証は、神様の栄光のためにあります。だからこそ、福音を伝える時に私たちの個人的な証を分かち合うことがとても大切なのです。イエスの証人になるのは危険が伴うこともあります。毎月、322 人のクリスチャンが信仰のために殺され、214 の教会やキリスト教の所有物、財産が破壊されています。そしてクリスチャンに対して 772 の様々なかたちによる暴力がふるわれています。（殴打、拉致、レイプ、拘束、強制結婚、など）

The Pew Research Center によると、世界人口の 75% が宗教規制の厳しい地域（その多くがクリスチャン）に居住しているそうです。また、The United States Department of State によると、60 カ国以上の国にいるクリスチャンが、政府や近隣からイエスキリストを信じているというだけで迫害にあっているそうです。

だからこそ、テモテへの手紙 2:1&3 で、パウロはこう言っています。

「そこで、わが子よ。キリスト・イエスにある恵みによって強くなりなさい。」

「キリスト・イエスのりっぱな兵士として、私と苦しみをともにしてください。」

また、ヘブル人への手紙 10:35-36 では、私たちがこう励ましています。

「ですから、あなたがたの確信を投げ捨ててはなりません。それは大きな報いをもたらすものなのです。あなたがたが神のみこころを行なって、約束のものを手に入れるために必要なのは忍耐です。」

全能の神の子として、私たちは真のキリストの兵士でなければなりません。パウロは、「神が私たちに与えてくださったものは、おくびょうの霊ではなく、力と愛と慎みとの霊です。」と言っています。（第二テモテ 1:7）

兄弟姉妹の皆さん、聖霊によって私たちは皆、Aylward たちのように強く勇敢になることができます。